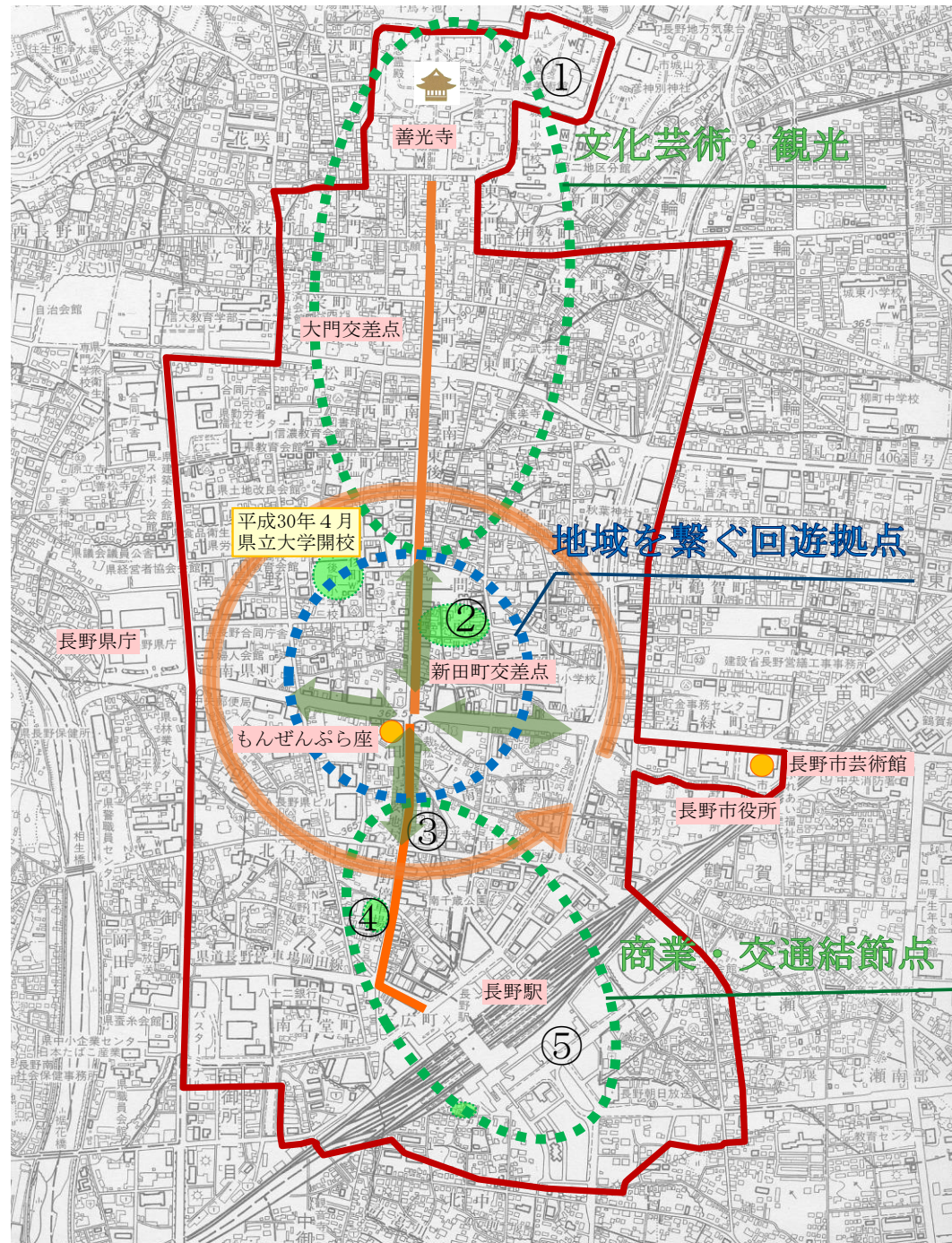


新田町交差点周辺まちづくり テーマとコンセプト

■中心市街地エリア特性図



《テーマ》

【まちパレット ～地域を結び、特色を複ねて際立たせ、賑い再生～】

中心市街地の特色あるエリアを分断することなく、相乗効果が期待できるよう、結びつけるまちづくりを行う。交通の結節点としてだけでなく、門前町としての歴史と現代の文化をミックスさせる結節点とする。

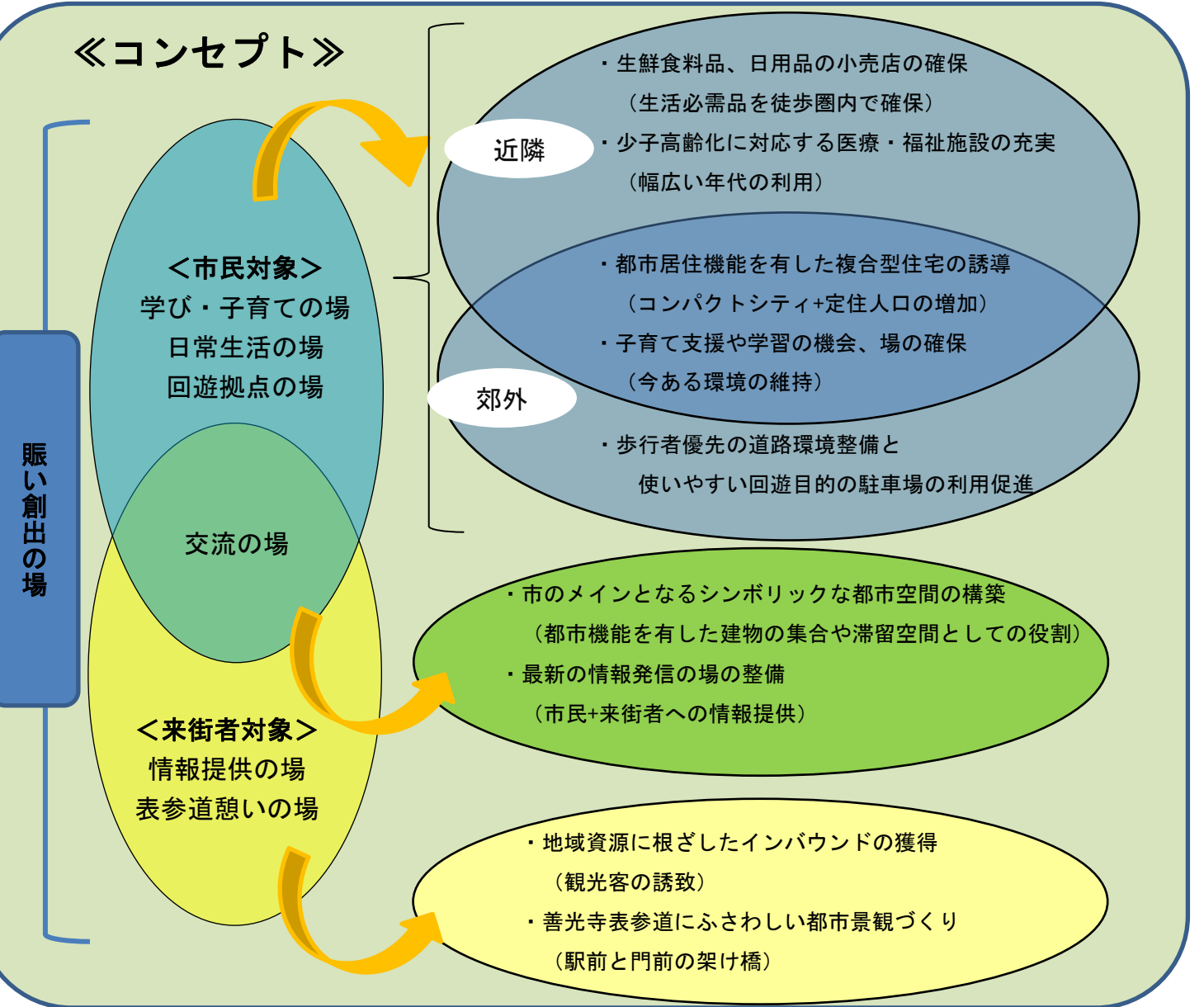
今ある資源を有効に活用し、持続可能な発展をめざす。その中で市民ニーズが高く、中心市街地に必要な都市機能を導入する。

将来のさらなる少子高齢化に対応し、「歩いて暮らせるまちづくり」の実現に向け、回遊性を高め中心市街地に賑いを再生する。

限られた土地を有効に活用するため、敷地個々の目線ではなく地域一体で役割を考え、都市の再生を検討する。

これらの上で市民だけでなく来街者からの目線も含めた、常に変わっていくニーズにフレキシブルに対応できるまちづくりを目指す。

《コンセプト》



No.	事業名	御開帳 2023	御開帳 2028
①	城山公園再整備	→	
②	県庁緑町線沿線地区整備 まちなか広場整備	→	
③	中央通り歩行者優先道路化(Ⅱ期)	→	→
④	南石堂A-1地区優良建築物等整備	→	
⑤	長野駅周辺第二土地区画整理	→	